



2024-25年度 RI会長
ステファニー A. アーチック

Rotary



No.3579 1月21日(火)

● 本日の卓話

「クラブフォーラム (I.D.M.を開催して)」

ロータリー情報委員会
会員増強委員会

● 次週の卓話

「特殊詐欺の現状と対策について」

和歌山県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止総合対策室
調査官・課長補佐 和歌山県警部
石神 慎吾 さん

● 先週の例会記録

- ★ロータリーソング R-O-T-A-R-Y
- ★ビジター紹介 なし
- ★出席報告 (会員数77名、免除会員1名)
本日出席(1/14) 56名 72.73%
- ★メイキャップ 和東へ1名、南へ1名、
北へ4名、アゼリアへ1名、地区へ5名
- ★S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
河村秀樹さん、村田弘至さん、
塚本貞治さん、豊田英三さん、
田村歆彰さん、林 俊行さん、紀 俊崇さん、
中野智一さん、松本真治さん、岩西智宏さん、
松尾泰明さん、木綿紀文さん、依岡善明さん、
南 修平さん、星 隆公さん

本日合計 ￥60,500
今年度累計額 ￥1,244,000

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
河村秀樹さん、村田弘至さん、塚本貞治さん、
豊田英三さん、田村歆彰さん、林 俊行さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
河村秀樹さん、村田弘至さん、塚本貞治さん、
豊田英三さん、田村歆彰さん、林 俊行さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、
河村秀樹さん、村田弘至さん、塚本貞治さん、
豊田英三さん、田村歆彰さん、林 俊行さん

● 会長あいさつ

会長 野井 和重



みなさま、あけましておめでとうございます。昭和100年も、よろしく願い申し上げます。昭和世代には「あの時から〇〇年たった」とわかりやすい年回りとなっています。干支は乙巳となり昨年仕込んだ諸々の企画・計画・作戦が芽を吹き出すという話をあちらこちらで伺います。この辺は年男卓話と重なると申し訳ないので割愛させて頂き、私なりのお話は、大東亜戦争終結から80年という重い年でもございます。

今の若者に通じない単語として、「氏神」、「菩提寺」、「忠臣蔵」などがありますが、「忠霊塔」、「護国神社」、「戦没者遺族」なども同様であり、いつ?どここの国と?戦争をしたのか?という事も全く知らないという事になっています。わが国では中学高校で日本史という学科を学ぶわけですが、江戸末期、明治あたりまではわりと丁寧に学びますが、大正昭和の一番大切な『史実』を学ばない学ばせない

1月は職業奉仕月間です

「第7回理事会」開催!

2025年1月14日(火) 18:30~



故・雑賀正雄会員に献杯 (音頭は最年少の宮崎純会員)

ことになっていると感じています。近隣国のように歴史は、その国の勝手にいろいろな教え方があり、いろいろな思想が生まれます。これはわが国でも同様です。やはり「史実」... 本当に起こった真実を教えるべきであり、それを学んだ子供たちが「良かったのか悪かったのか」を自ら判断し、そして自分の生まれた町が大好きで、自分の国に誇りを持つような国家観を持てる教育になればと、伊勢の神宮に三日の深夜に参拝をさせて頂いたとき、戻りの宇治橋で、夜空の目印となるオリオン座を見上げながら思った次第であります。本年もよろしくお願い申し上げます。

会長報告

今月は職業奉仕月間です。ロータリアンとして職業奉仕の重要性をもう一度確認し、会社、地域でどのように奉仕を発揮し貢献できるかを見直す機会だと野村ガバナーも申しています。職業倫理の向上、地域社会への貢献を胸に秘めながら1月を過ごしていきましょう。よろしくお願い申し上げます。

幹事報告

- 例会変更のお知らせ(和歌山東南RC、和歌山北RC、和歌山アゼリアRC、粉河RC)
- 雑賀正雄会員ご逝去
和歌山南RC 井口会員・和歌山東南RC神谷会員 ご逝去 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- 23~24年度「クラブ活動年次報告」
24~25年度「クラブ活動計画」完成のご案内
- ガバナー月誌配布のご案内
- 回覧(わかやま新報「新年の広告掲載」記事、バキオ基金事業報告、地区大会ガイドブック「組織を活かすリーダーシップ論」、英語版ロータリーの友、あさひ便り、更生保護サポートセンター和歌山会報誌、水戸RC週報)

委員会報告

雑誌・広報委員会

富沢五月委員
ロータリーの友2025年1月号の主要な記事のご紹介。



親睦・ソング委員会

坂東信幸委員長

さんか会開催のお知らせ

日時 1月28日(火) 18:30~
場所 十四階農園(和歌山市役所内)

いをしてまいりました。ロータリー活動も含めて、心を新たに一年間頑張ります。

塚本貞治 会員



新年明けましておめでとうございます。今年は巳年ですが、蛇は執念深い動物というイメージがある一方で、恩を忘れずに返す動物とも言われています。巳年生まれの人々の性格も執念深く、また情熱的であり努力家で粘り強いなどと言われていることが多いようです。

そして巳年は、脱皮をする蛇のイメージから「復活と再生」の意味があるとされ新しいことが始まる年だと言われています。私も今年は脱皮を繰り返し成長できるよう努力したいと思います。次回2037年の年男卓話も元気に卓話できることを目標の一つとして頑張りたいと思います。本年もよろしく願い申し上げます。

岩西智宏 会員



明けましておめでとうございます。年男の中でも昭和52年生まれ『巻きへび』です。

生まれた年代によって色々なへび年があり、私が生まれた丁巳は、温厚な性格、縁の下の力持ちの方が多いとの事です。昭和40年乙巳生まれの方は、長へびと言われており、まじめで働き者、昭和4年、平成元年己巳生まれは王様蛇、へび年のなかで一番威厳がある年と言われております。7月からの新年度では伝統ある和歌山RCで大役を任されております。今後も精進してまいりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

松本真治 会員



新年おめでとうございます。今年乙巳(きのと・み)ということで、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年と言われています。

過去の年回りを振り返ってみますと、二回り前、私が24歳の時は2001年、小泉政権が発足。海外では米国同時多発テロという衝撃的な事件が起こった一方で、イチローがメジャーでMVPと新人賞を獲得した年です。日経平均株価は、始値が13,898円からスタート、年末が10,542円と落ち込みました。その時私はみずほ銀行の前身の富士銀行で入社2年目、大阪上本町にあった上六支店に配属されて自転車で駆け回っていた年でした。

一回り前、36歳の時は2013年、日経平均が始値10,604円。東日本震災から2年、アベノミクスが始まった年で、年末終値が16,291円と大きく上げました。ちなみにその時私は、銀行発祥の地と言われる東京の兜町支店で、初めて課長に昇格して意気込んでいた時でした。

まさかそのころに、私が銀行の支店長になったり、日経平均が4万円台に行くなんて想像もできなかったのですが、こういう調べ物を通して、自分も経済もどんどん脱皮しながら成長してきているんだと感じいた次第です。

この春で和歌山勤務が丸3年、和歌山ライフを楽しみ切りたいと思います。今年もどうぞよろしく願いいたします。



1月誕生日お祝い

「年男卓話」

村田弘至 会員



1965年(昭和40年)1月21日生まれ、還暦を迎えました。21日は弘法大師の月命日で私の名前の由来になっています。京都の東寺では毎月法要とともに、境内一円に多数の露店が並ぶ弘法市が開かれます。一年最初の縁日である「初弘法」は境内に、骨董、特産品、陶器等々、1000軒の露店が並び、例月よりも多数の人々で賑わうことで有名です。

さて、今年のお正月は日前宮さんに初詣し、還暦の厄払